

パークタワー北浜

周辺温熱環境悪化の抑制と居住空間温熱環境向上を
総合的に意識した都心型環境配慮タワーマンション

所在地	大阪市中央区北浜東 37 番の 2					
建築主	三井不動産レジデンシャル株式会社					
設計者	株式会社大林組大阪本店一級建築士事務所					
用途	集合住宅					
敷地面積	2386.66 m ²					
建築面積 (建ぺい率)	1,398.64 m ² (58.61%)					
延べ面積 (容積率)	36,737.47 m ² (1,120.12%)					
構造	鉄筋コンクリート造					
階数	地上	41 階 / 地下			1 階	
CASBEE ランク	A	BEE 値	2.6			
大阪市の 重点評価	CO2 削減	4.0	省エネ 対策	4.0	みどり・ヒート アイランド対策	4.0



立地、周辺環境

北浜オフィス街の東に位置し、幹線道路である土佐堀通りや京阪北浜駅に近接した公共交通アクセスに優れた立地と、北側に広がる大川や中之島を見下ろせる、市内中心部にも関わらず利便性と自然を共存した居住空間を形成できる好立地である。

総合的なコンセプト

利便性の良い都心と年々悪化を辿る温熱環境を踏まえ、良好な居住環境を形成し周辺環境の悪化の抑制に努めることを主なテーマとした。計画に当たっては、狭小敷地でありながら積極的な緑化及び水景にて周辺への温熱環境の悪化を抑制し、オール電化により排熱を極力抑えた。又、居住空間においては開口部に Low-E ガラスを全面に採用するなど住宅性能温熱等級 4 を取得し熱負荷を軽減し快適な居住環境の形成に努めた。その他、敷地周辺の高木によるビル風対策、周辺街並みに潤いを与える外構計画、リサイクル建材の採用など総合的な環境配慮に努めた。

建物断面構成図

